



## 想像のエンジンを回す

校長 幸内 悦夫

先日、落語家の林家たい平さんの独演会に行って落語を楽しんで来ました。独演会の中でたい平さんが子供たちのことについて触れていました。「子供たちには、想像のエンジンを回してほしい。」と何度も話されました。ある学校で手拭いを使った芸を見せたそうです。手拭いを芋に見立て、熱々の焼き芋をほおばった様子を見せ、何をしているか聞いたそうです。すると、かえってきた答えは「手拭いを食べているところ。」だったそうです。落語の枕のネタかもしれませんが、確かに想像力が育っていないと落語のような芸能は楽しむことができません。想像と言えば、赤毛のアン翻訳者が主人公として登場するテレビドラマで「想像の翼を広げて」と何度も語る場面がありました。ここでも想像がキーワードになっていました。

現代のように、リアリティーを追求したバーチャルが開発され、バーチャルに頼る体験が主になるとどうしても考えや行動が受け身になりがちです。やはり自ら考え行動する力を身に付けるためには想像のエンジンを回すことが必要です。

本校は想像のエンジンを回すきっかけとなる言語の力、言語能力の向上を図っています。読むことを大切にした国語の学習はもちろん、読書活動も充実させています。全校一緒に行う朝読書、一冊の本を最後まで読みきる完読、読もうと決めた本を静かにじっくり読む静読を図書担当と学校図書館専門員が中心になって推進しています。

また、体験も通して想像のエンジンを回しています。先日も4年生は車椅子体験、点字体験などの福祉体験、手話体験などを行い、体の不自由な方の苦勞、工夫を想像しました。5年生は人権擁護委員さんを招いての人権学習を行い、ハンセン病治療者の差別、偏見の苦しみを想像しました。相手の立場になって考える貴重な時間となりました。

11月1日の学習発表会では、各学年が劇を発表し

ます。台本の中の言葉から想像を膨らませます。副校長の知り合いの劇団四季の方にお手伝いいただきながら想像のエンジンを回します。泉小学校最後の学習発表会になります。ぜひ、ご来校いただきご声援をお願いいたします。見応えあります。お楽しみに。

### 統合に向けて

#### 統合校・住吉小学校の新遊具の名前決定！

統合後の児童の交流、体力向上のために住吉小に設置される二つの遊具の名前が決定しました。たくさんの応募がありました。回転系の遊具は、3年生の飯塚さん、5年生の和田さん、6年生の宮川さんが応募した「ぐるぐるドーナツ」となりました。ぶら下がり系の遊具は、4年生の小林君が応募した「ジャングルターザン」になりました。名付け親となった子は、遊具が完成した際にテープカット式に参加します。また、それぞれの遊具に名前が刻まれます。おめでとうございます。2年生の保護者の方からは、「うちの子は、来年、住吉小学校へ行って遊具で遊ぶことが楽しみだと言っています。」と伺いました。遊具への楽しみが来年度の不安の解消に少しでもつながることを願っています。

#### 10月4日(土)住吉小学校運動会の参観

本校の運動会には住吉小学校の校長先生、副校長先生、先生方、保護者の方がいらしてくださいました。ぜひ、お子様と住吉小学校の運動会にいらしていただき、子どもたちを応援していただけるとありがたいです。

#### 10月19日(日)保護者交流会

前回の交流会は、とても有意義な話し合いが行われたそうです。住吉小の保護者の方の気遣いに安心された方もたくさんいらしたそうです。今回は、より多くの方が参加できるように休日に開催されません。ぜひご参加ください。